



第41回 青森県高等学校総合文化祭 美術工芸部門 5年連続 最優秀賞受賞

第41回青森県高等学校総合文化祭美術工芸部門において、美術コース2年の佐藤美麗さんの作品「解放」が最優秀賞を受賞しました。本校の最優秀賞受賞は5年連続で、今回で11回目となります。以下、佐藤さんのコメントを紹介いたします。

中心にある顔と手に目がいくように、より写実的に、細部まで描き込むことを意識しました。そのため背景は明度を落とし暗いアトリエにしました。また、動きを表現するために、毛ザイクをかいたようなタッチで描きました。普段とは違った描き方が出来て、とても楽しかったです。

特に時間をかけて描き込んだところは、顔とペインティングナイフを持つっている手で、絵を見たときに画面のたつて、技法と知識の乏しさを改めて思い知ったということです。あらゆるものに関心を持っていくようにしたいと思いましたが、少し自信が持てたこと、謙虚にたくさんのことを学んでいきたいと思いました。



令和3年3月2日
第28号

『忍耐の一年を糧に』

同窓会会長 岩 淵 義 昭



工大二高卒業生の皆さん、そして附属中の記念すべき一回生として節目を迎えられた同中卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。また、ご家族や関係者の皆様におかれましては、謹んでお喜びを申し上げます。同窓会を代表し、新会員となられる皆様を心から歓迎するとともに、工大二高での学びを通して人

間形成に努められた皆さんの今後の活躍を心からお祈り申し上げます。後に続く後輩たちのために、共に母校と同窓会を盛り立てていただけたら幸いです。

新型コロナウイルス感染症は終息の気配もなく、世界中で一年以上にわたる長い闘いが続いています。卒業生の皆さんも昨春は一斉休校や分散登校という今までにない生活を経験されました。学校行事や部活動の大会も中止、縮小を迫られ、不安や戸惑いを覚えたことは少なくないでしょう。集大成としていた目標が奪われ、残念な思いをされたこともあったと思います。

冷え込む社会経済の中で苦境に立たされる業界や厳しさを増す雇用情勢、最前線で命を守るために奮闘されている医療従事者の方々の様子等が日々報道されています。事業の悪化や生活の困窮に頭を悩まし、先の見えない中で辛抱されている方が同窓生の中にも多くいらっしゃるかもしれません。

未曾有の危機においても、私たちの時間は止まってはくれません。幾多の困難に見舞われてもそれを乗り越えてきた先人たちがバトンを受け取った我々は、現代の知恵と力を集結し、次の世

代へと歴史をつなぎ、平穏な未来を創造できると信じて力を合わせて参りたいと思います。

さて、皆さんの門出にあたり私からお伝えしたいのは、「忍耐」の大切さです。昨今は耳にする機会が減り、楽な道に甘んじる傾向が見受けられますが、逆境に負けず活き活きと輝く人生を送るためには忍耐が不可欠だと考えます。

「我慢」はストレス社会の現代ではよく聞く言葉です。しかし、忍耐とは単なる我慢ではありません。例えば、トップアスリートは毎日過酷なトレーニングをしています。彼らはその厳しい練習を「我慢」して行っていないでしょう。なぜなら、自分の目標のための訓練だと受け入れ、そこに耐えて継続することこそ自己の成長や目標の実現に繋がると考えて取り組んでいるからです。忍耐のある選手はトレーニングの成果が出るまでに時間がかかっても「待つ」ことも忍耐ととらえ、前向きな気持ちで黙々と練習を続けることができるのです。

一方で「我慢」とは様々な欲求や感情を抑えてその場をしのぐ行為です。「仕方ないから我慢する」と感情を嫌々押しつぶす受身の姿勢では上手く続かないことでしょ

う。感染症のみならず、自然災害や日々変動する世界情勢等、様々なリスクが存在するこの世の中で、思い通りにならない事は今後も皆さんの前に立ちほだかります。しかし、自分の本意ではない、なぜこんな理不尽な目に、と受身にとらえるのではなく、これも自分の成長の糧として受けとめようと主体的に捉えてみてはどうでしょうか。夢の実現のため苦しみに耐える経験は忍耐力を養い、その先様々な成功が得られれば、自信にも繋がります。人間関係やコミュニケーションにおいても、衝突や不満に対する忍耐という努力が必要なのは言うまでもありません。自分の決めた目標に向かう過程で必ず起きる苦難を受け入れ、「忍耐」をもって乗り越える意義を、この一年は特に意識させられました。いつもより多く訓練に立たされる皆さんの多くは、ぜひそれを糧にして様々な課題に立ち向かい、社会の役に立ち、社会から信頼される一人になって頂きたいと願っています。周囲の感謝の心を忘れずに精進してください。

最後に卒業生の皆さんに心からのエールを送り、工大二高ますますのご発展を祈念いたします。

「二高教員インタビュー」 「還暦を迎えられた先生方からのメッセージ」

今年度、還暦を迎えられた先生方より、これまでの思い出とメッセージをいただきました。

【大関隆英先生】



☆これまでの学校生活を振り返っての思い出を聞かせてください。

数えきれない多くの思い出が、授業、行事、部活動などを通してありますが、二高赴任以来、念願だった吹奏楽器の一括購入が実現できたことです。購入する楽器店名も知らされず、ゴールデン・ウィークの超混雑期に立ち席電車で上京し、ホテルのロビーで校長先生から店名を知らせる電話連絡をひたすら待った後、楽器店へ急行し、必死に楽器の選定をしたことが懐かしく思い出されます。「楽器購入大作戦・第一弾」の3ステップ
ステップ1 校長先生と会ったら、毎日、開口一番、楽器を買ってくださいとお願ひし続ける♪。ステップ2 購入リスト

の提示段階まで進展するが、莫大な予算請求のため保留になる。ステップ3 諦めず、執拗にお願ひし続け、東京の最安店での購入を条件に、請求予算の半額削減の規模で許諾を得る。#

(♪この作戦は、以後さまざまなバリエーションで繰り返されます。)

☆同窓会の皆さんにメッセージをお願ひいたします。

三年生の担任時に、水難事故で男子生徒を亡くしてしまおうという、教員生活の中で最も悲しい経験をしました。まずは、何があっても、生きることで。そして、よく生きるということです。「生まれる」という受身形は、受動的な存在のことでなく、まずは「生」を受け入れることであり、それを自発行動に変えることが生きることです。痛み、悩み、傷つくのも、生きているからであり、辛さや悲しみより、喜び、楽しみ、感動のほうがはるかに大きく、多く巡ってきます。

人生とは、人が生きること同時に、人も生きること。また、人を生きること。そして、人と生きること

さらには、人に生きること

【後藤孝樹先生】



☆これまでの学校生活を振り返っての思い出を聞かせてください。

思い出はたくさんありますが、強いて一つ挙げると、十数年前に小論文のテキストを作成したこと。当時、あまり良いテキストがないと思い、自分で作ることにしました。作成するにあたって、盛岡の高校を視察したり、出版社からアドバイスをもらったりしました。休日にも出勤して編集作業をしたので、完成した時の喜びはひとしおでした。

今では多くの出版社から優れたテキストが刊行されており、オリジナルテキストはもう使われていません。また、二高の小論文指導も、当時とは比べものにならないほどレベルアップしています。これからもより良い進路の成果が上がってほしいと願ひつつ、時折、昔の

テキスト「ステップ・バイ・ステップ」を思い出したりもしていました。

☆同窓会の皆さんにメッセージをお願ひいたします。

二高OB・OGの皆さん、お元気ですか？
今はコロナ禍で制限がありますが、そうでないときなど、学生時代の仲間と会ったりしていますか？ 私は今でも中学・高校時代の友人と連絡を取り合い、たまに会っています。

中学・高校時代の仲間には、会社や病院の後継者から一般家庭の子どもまで、いろいろな人がいます。でも、皆分けてなく普通に接していただけた。それが学生時代の特権なのかもしれない。今も会うたびに、すぐに昔の雰囲気に戻り、同時に、友人のありがたさを実感させられます。皆さんも、どうか、学生時代の友人を大切に、そして、これからの「出会い」も大切にしてください。

【七尾浩文先生】



☆これまでの学校生活を振り返っての思い出を聞かせてください。
校舎内に謎の施設や設

備があることを知っていますか。北棟校舎屋上にあるだけの衛星放送アンテナや北棟一階女子トイレ前の手洗い場の壁にあるポルト、第三応接室の仕切り壁にある塞がれた窓、コンピュータ準備室内にある手洗い場、会議室と北棟職員室の間にある廊下の継ぎ目、中庭の埋設蛇口、南棟校舎男子職員トイレ地下の使われていない水道配管、南棟職員室隣第一応接室開かずの廊下側扉等々。なぜそこにあるのか、考えてみてください。ヒトにも、尾骨や親知らず、耳たぶの突起(ダーウィン結節)と言います。鳥肌が立つときに動く立毛筋等、特に役には立っていないけれど体内に残っている構造、痕跡器官を持っています。これらはヒトが進化してきた証拠。私は二高の進化の証である校舎痕跡器官の形成の多くに関わったことを光栄に感じています。

☆同窓会の皆さんにメッセージをお願ひいたします。

二高OB・OGの皆さん、あなたの思い出の中にある二高の校舎が現在どのように変化し刷新されているのか、思い出の施設がまだ残っているのか、コロナ騒ぎが収まったら見に来てください。

45期すべての行事が中止 臨時総会で 仙台支部廃止が決定

新型コロナウイルスの影響で、第45期同窓会活動はすべて中止になり、総会・臨時総会は、初めて書面総会で実施しました。

臨時書面総会の結果立会いは、8月8日、八戸パークホテルにて開催しました。

第45期書面定例総会の結果の立会いは、岩淵会長をはじめ7名の役員で、3月14日八戸グランドホテルで開催しました。

第45期定例幹事書面総会

第一号議案

「第44期平成31年度活動報告及び会計報告の件」

賛成42名反対なしで承認

第二号議案

「第45期令和2年度活動計画及び予算の件」

賛成42名反対なしで承認

第三号議案

「その他」

同窓会活動で暗中模索した場合には、原点の設定意義と目的に合っているかを鑑みて運営方向性を導き出すことが必要と共有しました。

毎年参加者が減っている仙台支部廃止の件と、同窓会活動を明確化するために同窓会規約と内規規定の改正案が審議され、骨格がまとまり実施することが承認されました。

お悔やみ

箕田 克彦様 (0回生)
久保沢 (鈴木) あゆ様 (6回生)
渡邊恭太郎様 (7回生)
類家 雅敏様 (11回生)
菅野 朱里様 (43回生)
ご冥福をお祈り致します。

男子テニス部 快挙達成おめでとう！

青森県高等学校総合体育大会代替大会 男子シングルス 佐々木満規 君 優勝 青森県高等学校新人テニス選手権大会 男子団体 優勝

今年度は、男子テニス部が大躍進の年であった。6月に行われた「令和2年度青森県高等学校総合体育大会代替大会」において、本校男子テニス部の佐々木満規君（3年）が男子個人シングルスで優勝し、快挙を達成した。また、9月に行われた「令和2年度青森県高等学校新人テニス選手権大会」では、男子団体

で優勝を飾り、今年度は、男子テニス部の活躍が光った。高校総体代替大会シングルスで優勝した佐々木君は「ずっと目標にしていた高校総体という形ではなかったが、今までの成果を発揮できる場を準備していただけたことに感謝している」と満足そうに語った。

部長の玉田隼己君（2年）を中心に二高チームは順当に勝ち上がり、決勝戦の試合も大接戦を制し、開校以来、初の快挙を達成した。部員の皆さんは、来年度6月の県高校総体に向け、さらなる高みを目指し、現在もトレーニングを重ねており、今後も、より一層の活躍が期待できる。同窓会としても、引き続き応援したい。

新人戦団体決勝では、



令和2年度 主なトピックス

〔4月〕4月6日、153人の入学生を迎えて、第46回入学式が行われた。その後、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ほとんどの登校日が臨時休校となる。

〔5月〕情報ビジネスコース1年生が、医療従事者への感謝と応援の気持ちを表すために、「ブルーフラッグプロジェクト」に協力参加した。

〔6月〕青森県高校総体の代替大会において、男子テニス部の佐々木満規君が男子シングルスで優勝した。今年度高校総体ポスターコンクールにおいて、美術コース2年の林芽育さんが最優秀賞を獲得した。

〔7月〕NPO法人LOOB JAPAN理事吉永幸子さんのご協力をいただき、文化祭にてフェアトレード商品の販売に取り組んだ。商品はフィリピンの方々手作りした

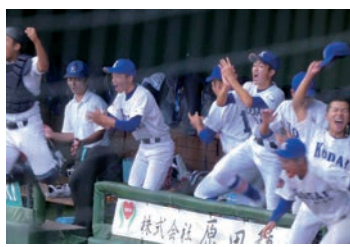
雑貨製品で、売上金のうち、2万8千円が現地の方に贈られた。



〔8月〕SDGsを理解し、自分の意見をもって行動できる次世代リーダーを育成するため「SDGScademi」が実施された。貧困教育、環境をテーマに、生徒が英語を用いて海外の若者と意見交換した。5日、16日、東京の国立新美術館にて行われた「第21回高校生国際美術展」において、美術コース2年の磯嶋洋平君、岡山美羽さん、原杏美さんが奨励賞を受賞した。

〔9月〕全日本高等学校女子サッカー選手権大会

〔10月〕本校文化講演会において、お笑い芸人のゴロゴ松本氏による講演「命の授業」が行われた。松本氏自身の人生観から漢字の持つ意味合いを解き明かし、中高生へ熱い



対弘前実業戦ベンチの様子

青森大会において、本校女子サッカー部が準優勝しました。10月には東北大会に出場し、一回戦突破を果たした。また、秋季青森県高等学校野球選手権大会においては、本校野球部が弘前実業高校を5対4で下し、ベスト16に入った。



第73回青森県高等学校総合体育大会 2020.6/5(土)~8(日)

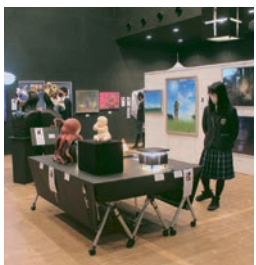
メッセージを届けていた。〔11月〕青森県高等学校サッカー新人大会において、女子サッカー部が準優勝した。



〔12月〕情報ビジネスコース1年生が「校外体験学習」を行い、八戸警察署と八戸消防本部を見学し、職業体験をした。



〔1月〕令和2年度「美術コース作品展」がポータルミュージアムはっちにて開催された。





活躍する先輩たち

居酒屋「はら匠」経営
(株)第一ホーム 営業課

原 辰徳さん (25回生)
千葉 貴紀さん (32回生)



「初めて食べました」と喜んでくれるお客様の

☆お仕事をされていてやりがいを感じるのとはどんな時ですか？

「八戸市のPRはもちろんです。初めて食べました」と喜んでくれるお客様の

☆居酒屋を経営しようと思ったきっかけを教えてください。

「小学生の頃の作文にも書いていたのですが、母親が飲食業を営んでおり、小さい頃からお店に入りにしていたため、色んな方(お客様)との触れ合い(接客)が楽しく、憧れていて飲食店経営をしたいと思っていました。」

「はら匠」は、青森県八戸市に特化したお店です。郷土八戸の「本物の家庭料理」を東京の方々に知ってもらい、八戸市のPRになればと思います。出店致しました。

☆高校時代の思い出を聞かせてください。

「この名前ですから、勿論野球部に三年間所属しておりましたが、文化祭には一度も参加したことはなく、とにかく部活一色だったなあ(笑)。しかしながら、今でもあの頃を振り返ると最高の青春時代だったと思います。これは内緒ですが、昼休みに抜け出してカズサ(学校近くの店)に買い物をして行ってこつ酷く怒られたこともあり(笑)。(笑笑)。

☆今後、チャレンジしたいと思うことはありますか？

「今はコロナ禍なので、今後落ち着いてからとなりますが、東京の常連様と一緒に、八戸ツアーをやりたいという夢があります。」



☆今後の目標は？

「現在、八戸から両親に来てもらい、三人で家族経営としてお店をやっているのですが、来てくれたお客様に「八戸市に居るみたい」と言って頂けるお店づくりを目指し、少しでも青森県八戸市が盛り上がるお手伝いが出て来ればと思っています。☆今年度卒業する皆さんへメッセージをお願いします。」

「明日から頑張るぞ!」という気持ちになります。この気持ちが大事かと思えます。私はいつも遊んでばかりですが(苦笑)。

☆最後に同窓会の皆さんへ一言お願いします。

「関東支部の方々とはいとお話をしたり、お店にもご来店頂いております。今後も、可能な限りではあります。同窓会のお手伝いできればと思っておりますので、今後とも改めてよろしくお願ひ申し上げます。工大二大好きだよ!!」

☆卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。今は大変な世の中かも知れませんが、逆にこの経験を活かすことで、ある意味色んな事に対応できる大人になるのではと思います!自分は、常にポジティブでプラス思考に考えるようにして、毎日の仕事やプライベートを過ごしております。大変だなあ嫌だなあと思った時、一度立ち止まって深呼吸し、丸一日何も考え



ず思いつきり好きなことをして下さい。すると、「明日から頑張るぞ!」という気持ちになります。この気持ちが大事かと思えます。私はいつも遊んでばかりですが(苦笑)。

☆最後に同窓会の皆さんへ一言お願いします。

「関東支部の方々とはいとお話をしたり、お店にもご来店頂いております。今後も、可能な限りではあります。同窓会のお手伝いできればと思っておりますので、今後とも改めてよろしくお願ひ申し上げます。工大二大好きだよ!!」

☆卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。今は大変な世の中かも知れませんが、逆にこの経験を活かすことで、ある意味色んな事に対応できる大人になるのではと思います!自分は、常にポジティブでプラス思考に考えるようにして、毎日の仕事やプライベートを過ごしております。大変だなあ嫌だなあと思った時、一度立ち止まって深呼吸し、丸一日何も考え

ず思いつきり好きなことをして下さい。すると、「明日から頑張るぞ!」という気持ちになります。この気持ちが大事かと思えます。私はいつも遊んでばかりですが(苦笑)。

☆最後に同窓会の皆さんへ一言お願いします。

「関東支部の方々とはいとお話をしたり、お店にもご来店頂いております。今後も、可能な限りではあります。同窓会のお手伝いできればと思っておりますので、今後とも改めてよろしくお願ひ申し上げます。工大二大好きだよ!!」

☆卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。今は大変な世の中かも知れませんが、逆にこの経験を活かすことで、ある意味色んな事に対応できる大人になるのではと思います!自分は、常にポジティブでプラス思考に考えるようにして、毎日の仕事やプライベートを過ごしております。大変だなあ嫌だなあと思った時、一度立ち止まって深呼吸し、丸一日何も考え

ず思いつきり好きなことをして下さい。すると、「明日から頑張るぞ!」という気持ちになります。この気持ちが大事かと思えます。私はいつも遊んでばかりですが(苦笑)。

☆最後に同窓会の皆さんへ一言お願いします。

「関東支部の方々とはいとお話をしたり、お店にもご来店頂いております。今後も、可能な限りではあります。同窓会のお手伝いできればと思っておりますので、今後とも改めてよろしくお願ひ申し上げます。工大二大好きだよ!!」

居酒屋 はら匠
東京都豊島区
東鴨3丁目3-1
電話 03-3576-1177
営業時間 17時~23時
定休日 水曜日
JR山手線 東鴨駅下車
a3出口より徒歩4分

居酒屋 はら匠
東京都豊島区
東鴨3丁目3-1
電話 03-3576-1177
営業時間 17時~23時
定休日 水曜日
JR山手線 東鴨駅下車
a3出口より徒歩4分

居酒屋 はら匠
東京都豊島区
東鴨3丁目3-1
電話 03-3576-1177
営業時間 17時~23時
定休日 水曜日
JR山手線 東鴨駅下車
a3出口より徒歩4分

居酒屋 はら匠
東京都豊島区
東鴨3丁目3-1
電話 03-3576-1177
営業時間 17時~23時
定休日 水曜日
JR山手線 東鴨駅下車
a3出口より徒歩4分

居酒屋 はら匠
東京都豊島区
東鴨3丁目3-1
電話 03-3576-1177
営業時間 17時~23時
定休日 水曜日
JR山手線 東鴨駅下車
a3出口より徒歩4分

居酒屋 はら匠
東京都豊島区
東鴨3丁目3-1
電話 03-3576-1177
営業時間 17時~23時
定休日 水曜日
JR山手線 東鴨駅下車
a3出口より徒歩4分

居酒屋 はら匠
東京都豊島区
東鴨3丁目3-1
電話 03-3576-1177
営業時間 17時~23時
定休日 水曜日
JR山手線 東鴨駅下車
a3出口より徒歩4分

居酒屋 はら匠
東京都豊島区
東鴨3丁目3-1
電話 03-3576-1177
営業時間 17時~23時
定休日 水曜日
JR山手線 東鴨駅下車
a3出口より徒歩4分

居酒屋 はら匠
東京都豊島区
東鴨3丁目3-1
電話 03-3576-1177
営業時間 17時~23時
定休日 水曜日
JR山手線 東鴨駅下車
a3出口より徒歩4分

居酒屋 はら匠
東京都豊島区
東鴨3丁目3-1
電話 03-3576-1177
営業時間 17時~23時
定休日 水曜日
JR山手線 東鴨駅下車
a3出口より徒歩4分

居酒屋 はら匠
東京都豊島区
東鴨3丁目3-1
電話 03-3576-1177
営業時間 17時~23時
定休日 水曜日
JR山手線 東鴨駅下車
a3出口より徒歩4分



途上国の女性支援のためにNGOを通じて文房具を寄贈(左)
食材配付で家庭支援するフードパントリーボランティア(中央)
菱刺し入りマスクをサービス付高齢者住居「かっこうの森」へ寄贈(右)



フェアトレードについての展示発表と商品販売(左)
貧困や教育をテーマにフィリピンの高校生とオンラインで対話(中央)
小学生と砂浜でマイクロプラスチックを収集(右)

SDGs達成に向けて



二高では、SDGs(持続可能な開発目標)達成に向けて、様々な取り組みをしております。

が地域ESD(持続可能な開発のための教育)推進活動拠点に、県内の学校としては初めて登録されました。地域ESD活動推進拠点とは、文部科学省・環境省が構築を進める「ESD推進ネットワーク」において中核的な役割を果たす団体です。コロナ禍で厳しい状況下ではありますが、今後も地域の様々な主体と協力しながら、持続可能な社会づくりのために活動を継続していく予定です。



地域ESD活動推進拠点
Education for Sustainable Development
取り組みが認められ、9月9日、県内の学校としては初めて、二高



◎(株)第一ホームでご活躍の千葉貴紀さんにインタビューしました。

☆千葉さんは「(株)第一ホーム」の営業課で活躍されていますが、(株)第一ホームがどんな会社かを教えてください。

「私も(株)第一ホームは、新築一戸建てをお客様にご提供する会社です。具体的には土地のご提案や住みたい家の間取りの設計、住宅ローンに関するお手伝いをトータル的に行っております。若手社員が多く仲間同士の意思疎通が行き届き、仕事に対しての責任感が強い元気がいっぱい社員が多い会社です。仕事の合間では、社内レクリエーション等リフレッシュできるイベントが毎月あり、社長も社員に負けないくらい一緒に走り回っております。」



☆営業課でのお仕事はどんな点が魅力ですか？

「なんととっても御引渡しの時のお客様からの『ありがとう』という言葉には、表現できない達成感とそこに魅力を感じます。住宅の購入は私たちの一生の中で一番高額なお買い物だと思えます。お家にはお客様それぞれの思いが込められ完成までには様々なドラマがありますが、完成時にはお客様と一緒に造ったお家に格別の思いが込み上げることです。」

☆この仕事に就こうと思ったきっかけは？

「まずは地元で働きたいと思っております。八戸市を中心に就職活動を行って行きました。元々は大学で法律を学んでいたわけですが、社長の岩淵(同窓会会長)も大学では法学部で、工大二高出身の先輩とあり、ここで働きたい思いが強くなりました。また、一生で一番高価な商品を購入していただけること、そして地元で貢献している会社で、転勤などがなくお客様に一生寄り添うことができることがこの仕事に就こうと思ったきっかけです。」

☆今、夢中になっていることはありますか？(または、チャレンジしたいということはありますか？)

「現在、この仕事に就き10年になりますが、住宅業界は日々進化を遂げていると感じます。例えば、今後ガソリン車は徐々に少なくなり、電気自動車が多くなるのは、一般的には、住宅の充電をすることが標準化される時代はそこ

う遠くはないはず。そういつた知識を日々吸収してお客様に訴求すること、ネット社会において、世の中の一步先を進むこと、そうした日々の勉強に邁進しております。

☆今後の目標は？

「八戸で一番信頼のおける住宅営業マンになることです。お客様は様々な会社を検討され、様々な住宅営業マンとお話をしていると思えます。その中でお会いできたお客様に対し、精一杯のご提案をして予想以上の満足度をプレゼントできる営業マンになりたいです。」

☆今年度卒業する皆さんへメッセージをお願いします。

「卒業生の皆様、ご卒業おめでとうございます。今後、進学される方、就職される方それぞれの人生を歩んで行かれると思います。今や時代はネット社会になり情報は溢れるほどにあります。その中で他人に敷かれたレールを歩むのではなく、「自分自身で考え行動すること」、そして「必死に今を生きる」と、これに尽きると思えます。そこで詩人、坂村真民の詩をご紹介します。

散るも無心
花は嘆かず
今を生きる

人は過去の失敗や後悔
未来のことを考えて、ほ

とんどの時間今にとどまっています。また人を羨んだり、自分の不遇を嘆いたりして、ありのままの自分にとどまっています。これからは様々な出来事が皆様を待ち受けていると思えます。努力は人を見切りません。もしも苦しいことがあったときこの詩を思い出してみてください。ありのままの輝いている自分を思い描いたとき、また頑張れる力になると思えます。一緒に今を必死に大切に過ごしましょう。

☆最後に同窓会の皆さんへ一言お願いします。

「皆様がいかにお過ごしでしょうか。昨今は新型コロナウイルスの影響もあつちやまして、昨年の同窓会も中止という知らせを受けました。毎年、当時の先生方にお会いできるのを楽しみにしております。たが、とても残念に思っております。考えてみると、ここまで感染拡大したのも、初動の遅さがこの結果を生んだのではないかと考えております。何事もそうですが、遅かったことは早かったことよりも何倍も被害や犠牲が多いものだと思っております。このようなご時世ですが、お互いがしっかりと感染予防に努め、必ずやまた同窓会を開催できることを祈っております。」

私はこの3年間で自分の成長に繋がる多くの経験をしました。オーストラリアでの海外研修、そして学外学習やボランティア活動では、様々な気づきや発見により、新たな課題の解決について考え、将来の目標を定めることができました。

また、私が所属していたソフトボール部では、合同チームを組まざるを得なくなり、試行錯誤する毎日だったが、お互いの動きを把握する力、プレーでの決断力が目に見え、逆境に負けない精神力を養うことができた。これらの経験をしてい

く中で、周囲の人々の存在が大きな支えとなった。辛い時声をかけてくれた友人、応援してくれた家族、真摯に向き合い、後押ししてくださった先生方のお陰で、今の自分がいるのだと改めて感じ、笑いと涙の3年間は、本当にあつという間であり、毎日が思い出だつた。また、新しい学びの連続で、人として成長するための機会を沢山与えていただいた。今後も感謝の心を忘れず、何事も諦めずにチャレンジ精神を持ち続け、社会に貢献できる人間になりたい。その時には、母校に恩返しをしていきたい。

卒業生からの声

原 杏美

二高での3年間は、勉強や行事など充実した日々だったが、特に美術コース生であった私にとって、作品制作の思い出は何事にも代えがたいものだ。

私は、中学までデッサンや絵画を殆どやってこなかったため、美術コースで勉強するのが楽しみな反面不安もあったが、入学後は、美術に触れる機会が増え、私の生活が一気に豊かになった。美術は画力さえあれば良いと思われがちだが、自分の個性をどう活かすかという思考力や表現力、時には一つの作品を仕上げる根性、そして美

術を楽しむことが求められる。

私は美術コースに入つたことで個性をはぐくむことができ、様々な能力を身につけることで、彩りのある高校生活を送ることができたと思う。

美術は今では私の一部となつており、それはこれからも変わらない。二高で切磋琢磨し、個性を競い合い、魅せ合った日々は一生の宝物だ。社会に出る上で、大切なことを教えて頂いたと改めて思う。

こんなにも充実した3年間を支えてくれた先生方、友達、家族、そしてたくさんのお出合いをくれた二高にありがとう。

高橋 実羽

私はこの3年間で自分の成長に繋がる多くの経験をしました。オーストラリアでの海外研修、そして学外学習やボランティア活動では、様々な気づきや発見により、新たな課題の解決について考え、将来の目標を定めることができました。

また、私が所属していたソフトボール部では、合同チームを組まざるを得なくなり、試行錯誤する毎日だったが、お互いの動きを把握する力、プレーでの決断力が目に見え、逆境に負けない精神力を養うことができた。これらの経験をしてい

同窓会、相互の親睦と情報交換のお知らせ

コロナ禍の状況を見極めて決定

今春卒業、昨年卒業生(46・45回生) 会費無料!

同窓会では毎年の事業として、会員相互の親睦と情報交換を図るために、同窓会を下記の通り6月の関東支部、8月の八戸での納涼パーティーを開催しております。

しかし、コロナ禍の状況によつては、中止もありません。中止の決定は、関東支部は、5月の連休明け、納涼パーティーは、6月末までに決定し、同窓会のホームページに掲載いたしますので、ホームページを確認後に葉書を投函していただきますようお願いいたします。

4年後には創立50周年を迎えますが、外部による寄付を募ったり、商品等の販売は一切行っておりませんので、なりすまし詐欺などに充分にご注意ください。

今後寄付を募る場合は、同窓会本部事務局あるいは、学校からの文書が送付されますので必ず確認をお願いいたします。

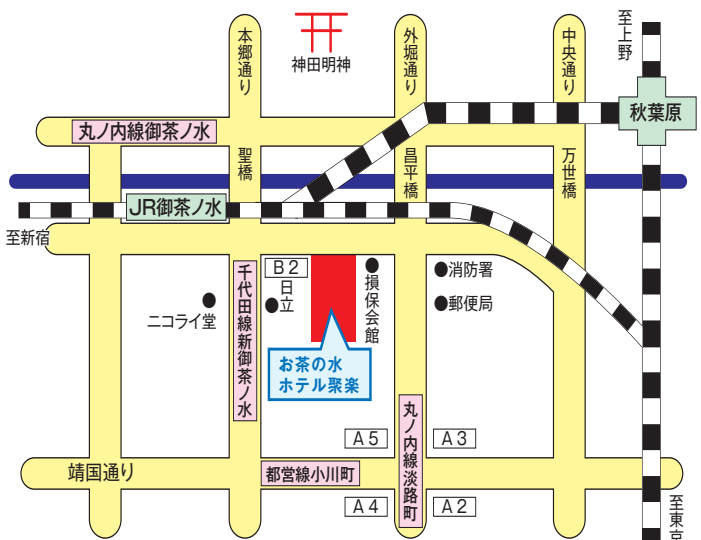
住所・氏名・連絡先等が変更になった場合は速やかに卒業アルバム巻末の葉書を利用、同封の「料金別納封書」、同窓会ホームページ「住所変更」または同窓会本部事務局までお知らせください。変更連絡のない場合は、翌年以降の各種事業の案内が郵送できませんのでご注意ください。

ご協力の程よろしくお願いたします。

八戸工業大学第二高等学校同窓会本部
 同窓会担当 田中 洋
 〒031-8505 八戸市大字妙字大開67番地
 電話0178-25-4311 FAX0178-25-0568
 Eメール p8@kodai2-h.ed.jp

9組	8組	7組	6組	5組	3組	2組	1組	9組	8組	7組	6組	5組	4組	3組	2組	1組								
井原 樹	磯崎 杏	鈴木 洋	佐々木 凱	中村 匠	佐京 優	野村 光	高橋 千	深山 俊	高橋 愛	伊東 瑞	伊東 穂	奥瀬 菜	小泉 美	水澤 猛	高橋 駿	蛭子 拓	三浦 一	落合 泉	渡邊 健	尾崎 楠	吉岡 楠	佐々木 花	川口 花音	
井原 樹	磯崎 杏	鈴木 洋	佐々木 凱	中村 匠	佐京 優	野村 光	高橋 千	深山 俊	高橋 愛	伊東 瑞	伊東 穂	奥瀬 菜	小泉 美	水澤 猛	高橋 駿	蛭子 拓	三浦 一	落合 泉	渡邊 健	尾崎 楠	吉岡 楠	佐々木 花	川口 花音	川口 花音

令和3年度新幹事決定
 (八戸地区幹事)



☆第44回関東支部同窓会
 日時：2021年6月26日(土)
 18:00～(会費2,000円)
 場所：お茶の水ホテルジュラク
 東京都千代田区神田淡路町2丁目9
 電話03-3251-7222

JR中央線・総武線御茶ノ水駅聖橋口より徒歩2分
 地下鉄千代田線新御茶ノ水駅B2出口より徒歩2分
 地下鉄丸ノ内線淡路町駅A5・A3出口より徒歩4分
 地下鉄都営新宿線小川町駅A5・A3出口より徒歩4分
 JR山手線・京浜東北線秋葉原駅電気街口より徒歩5分

☆第46回同窓会納涼パーティー
 日時：2021年8月7日(土) 18:00～(会費2,000円)
 場所：八戸パークホテル
 八戸市吹上一丁目15-90
 電話0178-43-1111

第46回
八工大二高
 同窓会納涼パーティー

日時 8月7日(土) PM6:00～
 会場 八戸パークホテル
 会費 ¥2,000
 (同伴の方及びご家族は無料です)

詳しくは、同窓会事務局/住吉まで
 TEL, FAX 0178-46-1571

豪華景品が当たる!
 八戸工業大学第二高等学校同窓会

同窓会ホームページ
<http://www.kodai2-ob.com/>



登録
 お願いします。

★還暦祝いご招待者

＊令和元年度
 ○萩原 修一先生
 ○四戸 盛先生
 ○紀室 治先生
 ○和田 浩子先生
 ○石塚 利孝先生
 ○鎌田 進先生
 ○太田 芳明先生

＊令和2年度
 ○後藤 孝樹先生
 ○七尾 浩文先生
 ○大関 隆英先生

長い間大変お世話になりました。